

第2回 東伏見商店街・まちづくり懇談会 資料

日時：平成15年9月17日(水)

午後2時～4時

場所：都営東伏見アパート集会室

式次第

- 1．新メンバー紹介（5分）
- 2．第2回懇談会の流れ説明（10分）
 - ・第1回懇談会結果のまとめ
 - ・街歩きのポイント
- 3．街歩き（2:15～2:55 約40分）
 - 3～4名のグループに分かれて、自由に街を歩く
 - 地図とカメラを用意
- 4．待ち歩き結果の報告（3:00～）
 - ・まとめ方の説明（5分）
 - ・グループごとに整理（20分）
 - ・発表と意見交換（35分）
- 5．次回に向けて
 - ・日程

東伏見商店街・まちづくり懇談会（第1回）の結果から

東伏見商店街・まちづくりのキーワードは“コミュニケーション＝ふれあい”・“地域密着”

- ・ふれあい祭り
- ・ふれあいTOWN東伏見・・・・

見えてきた課題

地域に密着した商店街

お買物そのもののニーズ

高齢者も多い

学生さんや子育て世代の若い人も多い

何が地域のニーズ？

お客さんとのコミュニケーションを広げていくためには？

歩きたくなる街（商店街）

歩きたくなる街のイメージ

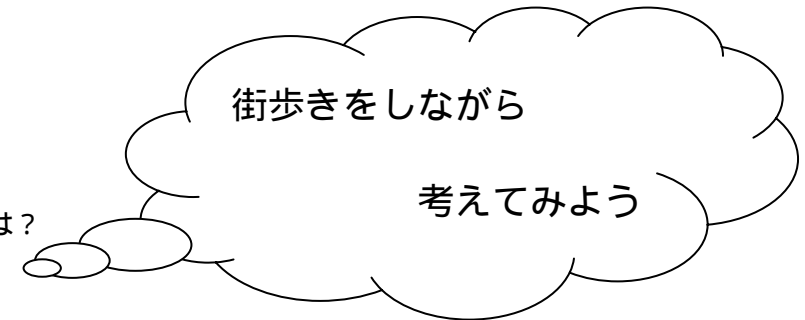
必要な要素は？

逆に歩きたくない街とは？

P R

現在のP R方法の検証

欲しい情報と情報提供方法は？



商店・商店街の現状

商店街に活気がない

高い・少ない・わずらわしい

福引などPRが足りないのでは？

後継者について

駐車場

商店街の新たな役割

駅前の花がいつもきれい。
ほっとする駅前が好き

安全な町づくり

町内会⇔商栄会 有事(火災・地震)

社会科見学(商店街を学習の場)に 仕事見学・体験

商店の魅力づくり

商店は自分の技術に自信を持つ

専門性を出す(パン製造)

コミュニケーションのとれる商店

買い物が楽しめる商店

おいしいお店(ランチ・魚)

魅力ある東伏見商店

個性のある商店会(東伏見)

少し安く・多く・ふれあいが楽しい

消費者とのコミュニケーション(会話)

地域密着

地域密着型

銀座や新宿を目指すのではなく、市民の方の「かゆいところに手の届く」専門店の集合体になりたい

高齢者に優しい商店街づくり

歩きたくなる街

全体が統一されたテーマパークのような通り

歩きたくなる、楽しい商店街

買い物以外にも楽しめる商店街

時間に追われる時代だから一ヶ所ですむスーパーに行ってしまう。買い物をするためだけではなく、何かのついでに外に出て買い物をする

名物が欲しい(お土産等)にしたい

イベント

毎日イベント

皆で楽しめる場・おまつり、フリーマーケット等

朝市・夕市

市民の方(学生を含)が望むイベント

エコマネー

買い物カゴの必要がない

懇談会の議論から見えてくるアイデア

高齢者にやさしい商店街づくり

買い物カゴの必要がない

(たぶん違う意味だったけど)



宅配サービス

学生さんに活躍してもらえないか
高齢者の安否確認もできる

高齢者にやさしい商店街づくり

コミュニケーションのとれる商店



商店街お助けマップ

雨の日は“カサ貸します”・・・
商売以外のサービスを記したマップ
「こんなことにお困りの際は当店へ」

PRが足りない

学生さんが参加する懇談会
(かなり強引だけど)



HPの充実

学生さんに活躍してもらえないか

花がいつもきれいな駅前

歩きたくなる、楽しい商店街



花いっぱい商店街

地域の人に花を育ててもらおう

例えば、商店街が種や苗をプレゼント

花が咲いたら、商店街に持ってきてもらう

季節の花を定期的にご利用すれば、

継続的にコミュニケーションできる



市民参加型のイベント

花コンテスト・・・